

第2回

SAGAパラスポ 2026

2026.8.29^① >>> 2027.3.14^②

Wheelchair Basketball

競技 車いすバスケットボール

2026.10.3^①・4^②

GOAL BALL

ゴールボール

8/29[±] 30^日

会場 ● 吉野ヶ里町文化体育館

FLYING DISC

フライングディスク

11/22^日

会場 ● 鹿島市陸上競技場

BOCCIA

ボッチャ

2027(令和9年)

1/30[±] 31^日

会場 ● SAGAプラザ
(佐賀市)

ぜんこく
から、
集結。
しめつけ

第2回

SAGA パラスポ 2026

WHEELCHAIR BASKETBALL

車いすバスケットボール

10/3[±] 4^日

会場 ● 唐津市文化体育館

VOLLEYBALL

バレーボール

聴覚障がい部

11/28[±] 29^日

会場 ● 小城のりスポーツセンター

知的障がい部

12/5[±] 6^日

会場 ● サロンパス®アリーナ(鳥栖市)

SOFT BALL

ソフトボール

2027(令和9年)

3/13[±] 14^日

会場 ●
B&G海洋センター
運動広場
(太良町)

ひと
すべての人に、スポーツのチカラを。

公式サイトでチェック！



**SAGAパラスポを
応援に行こうキャンペーン**
ご来場の方にオリジナルグッズをプレゼント！



① 行ってもらおう！

オリジナル
缶バッジ



さらし
応援
ハリセン

② 集めてもらおう！

2競技以上のオリジナル缶バッジを集めると
大会オリジナル
スポーツタオルを
プレゼント！



目 次

主催者挨拶	1
大会開催要綱	3
競技実施要領	6
競技役員等名簿	8
組合せ・競技日程	9
出場チーム紹介	10
会場配置図	14
車いすバスケットボール競技紹介	15
SAGAパラスポ大会概要	16
SAGAパラスポ過去の大会記録	17



ひと
すべての人に、スポーツのチカラを。

さがけん ち じ やまぐち よしのり
佐賀県知事 山口 祥義

ぜんこく こ みなさま さがけん
全国からお越しの皆様、ようこそ佐賀県へ！

ことし かいさい うれ おも
今年も、「SAGAパラスポ」を開催できることを嬉しく思います。

ぜんしょう たか ねつき みらい
「SAGA2024全障スポ」で高まったパラスポーツの熱気を未来につなげるため
に。昨年さくねん だい かいの第1回SAGAパラスポでは、全国ぜんこく れいに例のない大会を競技団体やボランテ
ィアの方々とともに作り上げ、341人の選手をはじめ、みんなで盛り上がることができ
ました。やきもののメダルの贈呈ぞうてい せんしゅや選手たちのハイパフォーマンスを引き出す大会MCな
ど、一つ一つ工夫を凝らし、佐賀らしさを込めました。そんな中、素晴らしい形な か す ば かたちとなっ
たのは、閉会式のワンシーンです。佐賀県選手団と運営スタッフが花道はなみち つく たけんを作って他県
の選手団をお見送りした後、送り出された皆さんが自発的に列をつなぎ、佐賀県の
選手たちを温あたた み おくかく見送って下さいました。お互いの想いに寄り添い、自然に支え合
う「佐賀らしいやさしさのカタチ」が全国へと広がったことを誇らしく感じています。

あたた おも かいめ こんかい せんしゅ
そんな温かな想いがこもった「SAGAパラスポ」。2回目となる今回は、選手たち
からの声に応え、競技種目にソフトボールを新たに追加しました。

たけん ついか よろこ こえ ぜんこく
他県からも追加を喜ぶ声をいただいております、パラスポーツへのモチベーションが全国で

たか うれ おも たいかい すべ もくひょう
高まっていることを嬉しく思います。大会が全てのパラアスリートの目標となるよ

たいせつ そだ かんが
う、大切に育てていきたいと考 えています。

ひとびと こころ ゆ ひと ひと むす も
スポーツは、人々の心 を揺さぶり、人と人とを結びつけるチカラを持っています。

きょうぎ う こ ひと おうえん ささ ひと だれ じぶん
競技に打ち込む人だけでなく、応援したり支えたりする人も、誰もが自分のスタイルで

じんせい たの い さがけん
人生を楽しむことができるものです。そんなスポーツのチカラを活かして、佐賀県では、

じんせい ぶんか すその ひろ
アスリートの人生にコミットし、スポーツ文化の裾野を広げる「SAGAスポーツピラミ
ッド（SSP）構想」に取り組んでいます。

み ひと で あ
これまでスポーツは「観る」だけだったという人が、パラスポーツに出会ったことで

か あたら せかい ふ だ すがた み
「する」ことに変わり、新しい世界へと踏み出していく姿を見てきました。パラスポー

かかん かがや せんしゅ かいじょ ひと しどう ひと う
ツは、果敢にチャレンジし輝く選手たちと、介助する人や指導する人、そして、受け

い かんきょう ととの ひと どりよく いったい あ
入れ環境を整えてくれる人、みんなの努力で一体となってつくり上げていくもの。こ

さき ささ ひと かつどう つづ おお ひと かが
れから先も、支える人たちとともに活動が続いていってほしい、多くの人に関わってほ
しいと願っています。

ぜんしゅう ほか せかい
パラスポーツは、全障スポの他にも、パラリンピックやデフリンピックといった世界

さいこうほう たいかい め ざ ぜんしゅう きょうぎ ちょうせん せかい
最高峰の大会を目指すこともできます。全障スポにはない競技にも挑戦して、世界

かつやく せんしゅ で きたい
で活躍する選手も出てくることを期待しています。

きぼう ぶたい きょうかん かんどう ぜんこく とど
この希望あふれる舞台から共感と感動を全国に届けていきましょう！

さ が
佐賀さいこう！SAGAパラスポ2026さいこう！

第2回 SAGA パラスポ2026開催要綱

1 目的

SAGA2024全障スポの開催によって盛り上がったパラスポーツ推進の機運を未来につなげるため、障がいのある方々のスポーツ活動の目標となり、モチベーション維持につながる佐賀県独自のパラスポーツの全国大会を開催する。

2 名称

第2回SAGAパラスポ2026

3 主催

佐賀県(SAGAアスリート育成強化推進本部)

4 共催

一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会

5 競技別共催

吉野ヶ里町(ゴールボール)、唐津市(車いすバスケットボール)、鹿島市(フライングディスク)、小城市(バレーボール(聴覚障がいの部))、鳥栖市(バレーボール(知的障がいの部))、佐賀市(ボッチャ)、太良町(ソフトボール)

6 競技運営主管団体

一般社団法人佐賀県バスケットボール協会、佐賀県障害者フライングディスク協会、佐賀県バレーボール協会、佐賀県ボッチャ協会、一般社団法人佐賀県ソフトボール協会

7 後援

スポーツ庁、公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人日本ゴールボール協会、一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟、特定非営利活動法人日本障害者フライングディスク連盟、一般社団法人日本ボッチャ協会

8 大会期間

令和8年度(2026年度)内

9 実施競技、開催期日及び会場

競技名	対象障がい区分	大会開催日	競技会場
ゴールボール	身体(視覚)	令和8年8月29日(土) 30日(日)	吉野ヶ里町 文化体育館

車いすバスケットボール	身体(肢体)	令和8年10月3日(土) 4日(日)	唐津市文化体育館
フライングディスク	身体・知的・精神	令和8年 11月22日(日)	鹿島市陸上競技場
バレーボール (聴覚障がいの部)	身体(聴覚)	令和8年11月28日(土) 29日(日)	小城のりスポーツセンター
バレーボール (知的障がいの部)	知的	令和8年12月5日(土) 6日(日)	サロンパス®アリーナ
ボッチャ	身体(肢体)	令和9年1月30日(土) 31日(日)	SAGA プラザ
ソフトボール	知的	令和9年3月13日(土) 14日(日)	太良町 B&G 海洋センター運動広場

10 参加者及び出場資格

- (1) 出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする(ただし、競技別実施要領で出場資格を別に定める競技についてはこの限りではない)。
 - ① 年齢は令和8(2026)年4月1日現在で 13 歳以上とする。
 - ② 資格要件は次のとおりとする。
 - (ア) 身体障がい者は、身体障害者福祉法(昭和 24 年法律第 283 号)第 15 条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者。
 - (イ) 知的障がい者は、厚生事務次官通知(昭和 48 年9月 27 日厚生省発児第 156 号)による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
 - (ウ) 精神障がい者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和 25 年法律第 123 号)第 45 条により精神障害保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
- (2) 団体競技(車いすバスケットボール、バレーボール(知的障がいの部・聴覚障がいの部)、ソフトボール)に出場するチームは、次のとおりとする。
 - ① 佐賀県の代表チーム
 - ② 今年度の全国障害者スポーツ大会(青森大会)に向け、全国6ブロックでのブロック予選会により2位以下となった都道府県又は指定都市の代表チーム
 - ③ 九州ブロック予選会の参加チーム(①及び②のチームを除く)
 - ④ その他主催者が適当と認めたチーム
- (3) 団体競技(ゴールボール)に出場するチームは、次のとおりとする。
 - ① 佐賀県の代表チーム
 - ② 公募により参加決定したチーム
 - ③ その他主催者が適当と認めたチーム

11 競技規則

- (1) ボッチャ、車いすバスケットボール、フライングディスク、バレーボール（聴覚障がいの部・知的障がいの部）、ソフトボールに適用する競技規則は、令和8(2026)年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定。以下「大会競技規則」という。）及び別に定める競技別実施要領によるものとする。ただし、フライングディスクに関しては、10(1)②(ウ)で定める精神障がい者等の参加も認めるものとする。
- (2) ゴールボールに適用する競技規則は、IBSAGoalball Rules and Regulations 2025-2028 及び別に定める競技別実施要領によるものとする。

12 参加費用

参加料：無料

ただし、大会参加に係る費用（旅費、宿泊費等）は、参加者の負担とする。

13 健康・安全管理

選手団の健康・安全面については、参加者において十分配慮するものとし、主催者においては、応急の処置のみを行う。

14 個人情報及び肖像権に関わる取扱い

- (1) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、参加申込で得た情報を本大会に係わる業務のために利用し、目的以外に利用しない。
- (2) 参加者は、参加申込書の提出をもって、大会中に撮影された写真及び映像の公開に関する取扱いについて承諾をしたものとする。

15 その他

この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関して必要な事項は別に定める。

第2回 SAGA パラスポ2026

車いすバスケットボール競技実施要領

1 競技規則

令和8年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公財:日本パラスポーツ協会制定)によるもののほか、(一社)日本車いすバスケットボール連盟競技規則及びこの要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1)チームの構成は、ヘッドコーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、トレーナー各1名、選手12名以内とする。
- (2)ヘッドコーチ、アシスタントコーチまたは、マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手人数が12名を超えてはならない。
- (3)男女混合のチーム構成も可とする。なお、女子選手がコート内でプレーする場合は、コート内(5人)のプレーヤーの持ち点合計より女子選手1人につき1.5点を減算する。ただし、コート内でプレーする女子選手の減算は2人までに適用する。

3 競技方法

- (1)試合は、トーナメント戦とし、3位決定戦を実施する。また、トーナメント戦以外に、交流戦を実施する。
- (2)試合は、10分のクォーターを4回行うものとし、第1クォーターと第2クォーターの間及び第3クォーターと第4クォーターの間にそれぞれ2分のインターバルをおく。第2クォーターと第3クォーターの間に10分のハーフ・タイムをおく。第4クォーターが終わったときに得点が同点だった場合は、1回5分間のオーバータイムを決着がつくまで必要な回数行う。ただし、交流戦はオーバータイムを行わず、第4クォーターが終わったときに同点だった場合は、引き分けとする。

4 服装等

- (1)出場選手は、濃色と淡色(白色が望ましい)の2種類のユニフォーム(シャツ)を用意し、原則として組合せ番号の若いチームが淡色(白色)のユニフォーム(シャツ)を着用すること。
ただし、2試合目以降については、両チームの協議により、ユニフォーム(シャツ)の色の濃淡を変更することができる。
- (2)背番号は、0、00 および1から99までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりと分かるようにつけること。

5 試合球

試合球は、(公財)日本バスケットボール協会検定7号球(モルテン B7G5000)とし、主催者が用意する。

6 組合せ

主催者の抽選等により組合せを決定する。

7 出場選手の持ち点の確認及び競技用車いすの検査

出場選手は、大会当日に(一社)日本車いすバスケットボール連盟発行の選手登録証及び持ち点カードにより、補装具等の確認を受けるとともに競技用車いすの検査を受けること。

8 チームベンチ

チームベンチは、対戦表の左側に記載されたチームをオフィシャル・テーブルに向って右側とする。

9 開会式・表彰式

(1)開会式は、競技開始前に競技会場で行う。

(2)表彰式は、競技終了後に競技会場で行い、1位から3位までのチームに賞状及びメダルを授与する。

10 その他

(1)大会当日に代表者会議を行う。(10月3日(土)11時～ 競技会場内会議室)

(2)開・閉会式に参加する選手は、原則として、ユニフォーム(シャツ)または、ジャージのいずれかを、チームで統一し着用のうえ競技用車いすで参加すること。

(3)練習球は、各チームで用意する。

(4)競技場内へは、チームベンチに入る者のほか、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。また、ベンチ内へは、ヘッドコーチ等のチームスタッフ、選手以外は入ることができない。

(5)練習は、定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。

(6)車いすのメンテナンスについては、各チームで行うこと。特別に車いす修理業者はかない。なお、ポータブル式の空気入れは、大会本部に用意する。

(7)会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。

(8)荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取り扱いは、主催者において別途決定する。

競技役員等名簿

(順不同・敬称略)

【競技役員】

総務委員長	今村 貴史		
総務委員	深町 正典		
競技委員長	野田 義勝		
競技委員	松尾 大輔	伊藤 祐輝	中島 和哉
	辻 有彌		
TO委員長	熊本 陽		
TO委員	進藤 増穂	土肥 泰裕	福田 香織
	真島 悠	尾形 浩雅	可児 和希
	阿部 史		
審判委員長	三木 大助		
審判委員	徳丸 茂樹	今村 和成	初瀬 真由子
	川邊 静香	小池 匡弥	白石 義人
	重政 由佳里	渡瀬 恭平	是枝 隆志
	笹沼 晃太	佐藤 正己	山田 真也
	立石 龍吾	松浦 由依	松雪 宏昭

【運営補助】

サガンティア

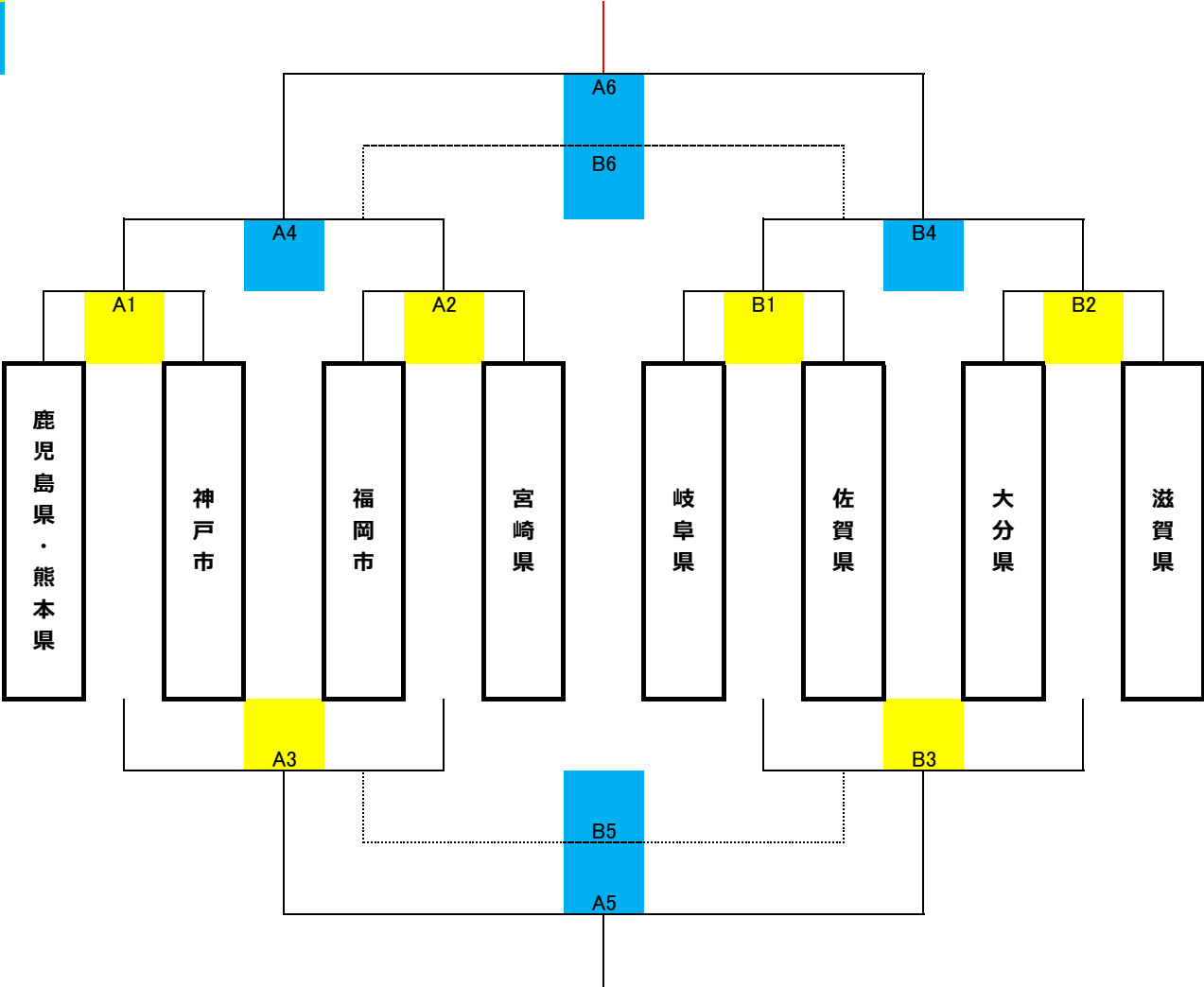
※サガンティアは、佐賀県のスポーツシーンを支えるボランティアの皆様です。

佐賀県立唐津商業高等学校 佐賀県立唐津西高等学校
 佐賀県立唐津工業高等学校 佐賀県立唐津東高等学校

○大会スケジュール

1日目

2日目



大会スケジュール

2026年10月3日(土)			
	開始時間	Aコート	Bコート
開場	10:00		
代表者会議	11:00		
開会式	11:40		
1回戦	12:30	A1	B1
1回戦	14:00	A2	B2
交流戦	16:00	A3	B3
2026年10月4日(日)			
開場	9:00		
準決勝	10:00	A4	B4
交流戦	11:30	A5	B5
決勝戦・3位決定戦	13:00	A6	B6
表彰式	14:40		

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

岐阜県（愛称：岐阜）

拠点：岐阜県立関特別支援学校 設立：1996年



チーム紹介

このSAGAパラスポ2026大会のため、急遽集まった岐阜県下で活動している選手達です。自分たちのレベルアップもかねて、ハイポインターの選手がいないですが、MAX5で少数精鋭で挑みます！！是非、温かい応援をよろしくお願いいたします。

大会への意気込み

遠方寄りの参加となりますが、すくない人数で1勝を目指して、頑張ります…。

ユニフォーム 濃色：赤 / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	池戸 義隆	イケド ヨシタカ	マネージャー	落合 颯空	オチアイ ソラ
アシスタントコーチ			トレーナー		

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
7	池戸 義隆	イケド ヨシタカ	1.0				
13	落合 洋一	オチアイ ヨウイチ	2.0				
4	山田 雄也	ヤマダ ユウヤ	3.0				
6	深見 大輔	フカミ ダイスケ	2.0				
8	大久保 弦	オオクボ ゲン	2.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

滋賀県（愛称：滋賀）

拠点：滋賀県立障害者福祉センター 設立：1990年



チーム紹介

滋賀県唯一のチーム「LAKE SHIGA BBC」のメンバー中心に構成された滋賀県選抜チームです。昨年の「わたSHIGA輝く障スポ2025」に参加し、パラスポーツがもたらす感動と可能性を実感しチームとしても大きく成長することができました。10代～50代の幅広い年齢層の選手が所属し、若手とベテランが切磋琢磨し日々活動しています。

大会への意気込み

今大会に参加させていただけることに感謝いたします。日頃練習している成果を最大限発揮できるよう、選手・スタッフ一丸で挑みます。合わせて車いすバスケットボールを楽しみます！

ユニフォーム 濃色：青 / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	下村 徹	シモムラ トオル	マネージャー	福坂 美空	フクサカ ミク
アシスタントコーチ	間庭 沙織	マニワ サオリ	トレーナー	東出 修弥	ヒガシデ シュウヤ

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
2	石田 大也	イシダ マサヤ	3.0	73	八橋 龍二	ヤツハシ リュウジ	2.5
4	安田 孝志	ヤスダ タカシ	4.0				
6	下村 徹	シモムラ トオル	2.5				
8	木村 正也	キムラ マサヤ	2.0				
11	橋口 勇喜	ハシグチ ユウキ	2.0				
17	清水 千浪	シミズ チナミ	3.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

神戸市（愛称：こうべ）

拠点：神戸市 設立：1965年



チーム紹介

多彩な文化と豊かな自然に恵まれた唐津市で、本大会に参加できることを大変嬉しく思います。
今大会は経験を重ねた選手たちでの参加となりますが、これまで培ってきた経験を力に変え、一つひとつのプレーに想いを込めて頑張ります！

大会への意気込み

磨き上げてきたチームディフェンスとパッシングゲームを武器に、チーム一丸となって一戦一戦、全力で戦います！
応援よろしくお願いします！

ユニフォーム 濃色：黒 / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	戸田 学	トダ マナブ	マネージャー	梅沢 亜矢	ウメザワ アヤ
アシスタントコーチ	是友 京介	コレトモ ケイスケ	トレーナー		

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
4	川西 恵三	カワニシ ケイゾウ	2.0	13	是友 京介	コレトモ ケイスケ	3.0
5	古野 祥子	フルノ ショウコ	4.5	14	本郷 裕	ホンゴウ ユタカ	1.0
6	植田 真悟	ウエダ シンゴ	2.0	15	戸田 学	トダ マナブ	2.5
8	佐野 祐明	サノ ヒロアキ	4.0				
9	柏村 洋平	カシムラ ヨウヘイ	1.0				
10	野田 徳文	ノダ ノリフミ	1.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

鹿児島県・熊本県（愛称：かごモン）

（鹿児島県）拠点：ハートピアかごしま 設立：2003年

（熊本県）拠点：熊本県身体障がい者福祉センター 設立：2000年



チーム紹介

鹿児島と熊本、それぞれの地域で活動するメンバーが、今回の大会をきっかけに合同チーム「かごモン」を結成しました。ベテランの豊富な経験と若手のフレッシュな勢いをもち味に、普段は別々に活動するメンバーが力を合わせて挑みます。鹿児島・熊本の想いを胸に、最後まで楽しく全力でプレーします！

大会への意気込み

鹿児島・熊本のメンバーが力を合わせ、初めて同じコートで戦います！それぞれの持ち味を存分に発揮し、最後まで楽しく、そして全力で大会に挑みます！

ユニフォーム 濃色：黒 / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	上玉利 明子	カミタマリ アキコ	マネージャー	川邊 葵衣	カワナベ アオイ
アシスタントコーチ			トレーナー	本多 玲海	ホンダ レミ

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
4	森 勇鳳	モリ ユウオウ	1.0	14	谷口 拓磨	タニグチ タクマ	2.0
5	本多 宇幸	ホンダ タカユキ	4.0				
6	福岡 優也	フクオカ マサヤ	4.0				
8	奥山 幸之助	オクヤマ コウノスケ	1.0				
9	森 舞心	モリ マイシン	2.5				
11	矢野 賞太	ヤノ ショウタ	4.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

宮崎県（愛称：宮崎）

拠点：宮崎市障がい者体育センター 設立：1993年



チーム紹介

宮崎チームは、若い選手が少なく、年配者中心のチーム構成となっています。メンバー登録者は障がい者10名、健常者3名程度になります。現状若いメンバーも若干は在籍しているので大事に育てていきたいと思ひます。

大会への意気込み

来年度は、宮崎で国スポ、障スポが開催されます。全国障がい者スポーツ大会に向けて今大会も上位に行けるよう頑張ります。

ユニフォーム 濃色：黒 / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	黒木 敏文	クロギ トシフミ	マネージャー	森山 美郷	モリヤマ ミサト
アシスタントコーチ	高野 逸生	タカノ イツオ	トレーナー	桑原 亜紀	クワハラ アキ

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
0	高野 逸生	タカノ イツオ	3.5	9	黒木 敏文	クロギ トシフミ	2.0
3	甲斐 義喜	カイ ヨシキ	2.0	10	戸高 真敬	トダカ マサタカ	1.5
5	松山 剛	マツヤマ ゴウ	1.0	11	横山 嘉樹	ヨコヤマ ヨシキ	1.0
6	有野 富子	アリノ トミコ	4.0				
7	江頭 大輔	エガシラ ダイスケ	3.0				
8	長友 圭市	ナガトモ ケイイチ	1.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

大分県（愛称：大分）

拠点：大分市、別府市 設立：－



チーム紹介

大分県内で活動する「太陽の家スペース」「大分コウセイWBC」「別府パシフィック」の3チームの中から選抜された選手が集まり構成されたチームです。普段はそれぞれのチームで活動していますが大分県チームとしての気持ちは一つです。

大会への意気込み

出場選手もギリギリで少ないですが、選手・スタッフ全員で試合に挑みます。それぞれの持ち味を活かし、全員でバスケットを楽しみます！応援よろしくお願いします！

ユニフォーム 濃色：黒 / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	徳永 祐政	トクナガ スケマサ	マネージャー	帆足 舞	ホアシ マイ
アシスタントコーチ	本田 昌士	ホンダ マサシ	トレーナー	甲斐 夕希	カイ ユウキ

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
4	太田 健	オオタ タケシ	4.0				
8	本田 昌士	ホンダ マサシ	4.0				
10	大野 友滉	オオノ トモヒロ	2.0				
11	徳永 祐政	トクナガ スケマサ	3.0				
12	田中 栄太郎	タナカ エイタロウ	1.0				
14	足達 飛馬	アダチ ヒュウマ	1.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

福岡市（愛称：フクオカ）

拠点：福岡県 設立：－



チーム紹介

福岡県在住の選手で構成されたチームです。普段活動しているチームはそれぞれ違いますが、よく一緒に練習しているためチームワークは問題ありません！1つでも多く勝利して、良い結果を残せるようにがんばります！

大会への意気込み

福岡市チームとして大会に出場する機会が少ないため、試合ができることを楽しみながら1つでも上の順位を目指してがんばります！

ユニフォーム 濃色：オレンジ / 淡色：白

ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	松本 泰典	マツモト ヤスノリ	マネージャー	松本 直美	マツモト ナオミ
アシスタントコーチ	赤窄 香織	アカサコ カオリ	トレーナー	成田 真	ナリタ マコト

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
4	片山 柚香	カタヤマ ユズカ	1.0	15	須藤 真乃介	スドウ シンノスケ	1.0
6	久保 考輝	クボ コウキ	3.0				
8	赤窄 大夢	アカサコ ヒロム	2.5				
9	霧久 正人	ツルク マサト	4.0				
11	久保田 将太	クボタ ショウタ	1.0				
12	堀 譲	ホリ ユズル	1.0				

第2回SAGAパラスポ2026（車いすバスケットボール）出場チーム紹介

佐賀県（愛称：サガ）

拠点：SAGAパラスポーツセンター 設立：－



チーム紹介

クラブチーム所属は異なりますが、佐賀県在住のプレイヤーで構成されたチームです。ハイポインターがおらず高さのないチームですが、パスワークと工夫を凝らしたオフェンスで対抗するスタイルになります。まずは1勝できるチームを目指して、得点力の向上を目標にしています。

大会への意気込み

目標は試合で40得点を達成すること。そこから勝利を目指せるよう始動していきます。

ユニフォーム 濃色：青 / 淡色：白

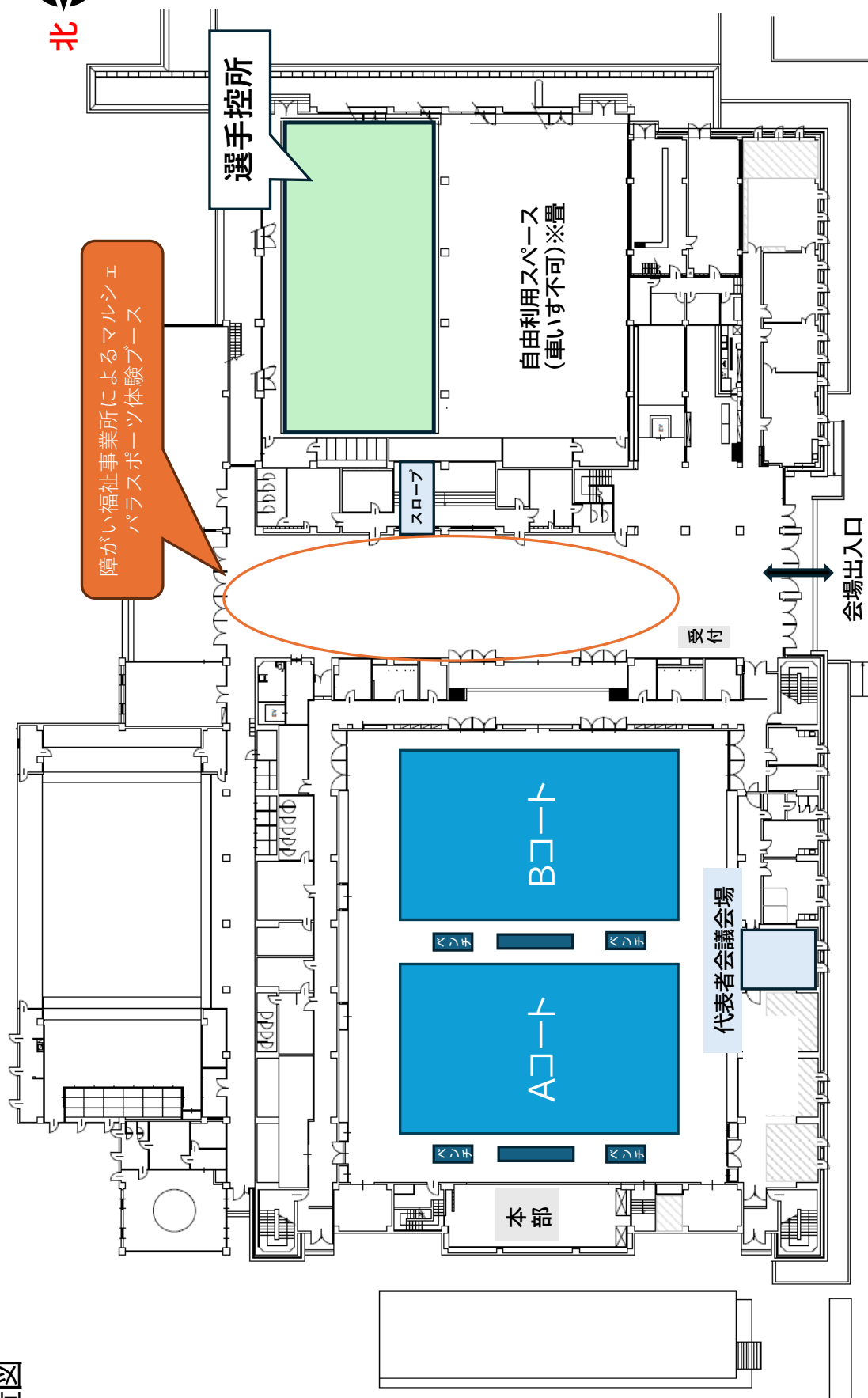
ベンチスタッフ

役割	氏名	フリガナ	役割	氏名	フリガナ
ヘッドコーチ	吉田 誠司	ヨシダ セイジ	マネージャー	有賀 ルミ	アリガ ルミ
アシスタントコーチ	大内田 誠	オオウチダ マコト	トレーナー		

登録選手

背番号	氏名	フリガナ	持ち点	背番号	氏名	フリガナ	持ち点
6	栗山 来晟	クリヤマ ライセイ	3.0	14	森田 憲二	モリタ ケンジ	3.0
7	江頭 信久	エガシラ ノブヒサ	2.0				
8	瓜生田 昇	ウリュウダ ノボル	2.0				
11	八島 京子	ヤシマ キョウコ	1.0				
12	江口 洋人	エグチ ヒロト	2.0				
13	田中 裕康	タナカ ヒロヤス	1.0				

会場配置図



車いすバスケットボール

身体

■ 男女混合

■ 5人制



競技用の車いすを使って行うバスケットボール。

コート of 広さ、リングの高さ、使用するボールは一般のバスケットボールと同じです。

「ダブルドリブル」なし。選手がボールをもって車いすを連続3回以上手で「漕ぐ」と「トラベリング」（反則）をとられます。試合は10分クォーターを4回行います。※交流戦は10分クォーターを2回。

競技用車いすの特徴

- ターンがしやすいようにタイヤ（ピンク色の部分）がハの字になっている
- 車体の強度を上げたり、足の保護をするためにバンパー（青色の部分）がある
- ブレーキがない



バスケット用 車いす

通常の車いす

各選手には持ち点があります！

最小1.0点



特徴

自身で身体を支えることが困難な選手が多いため
・座面が低い
・背もたれが長い

障がいの程度が重い（ローポインター）

（0.5点きざみ）

障がいの程度が軽い（ハイポインター）

【1.0点】



田中裕康選手

【1.0点】



岸田星那選手

【2.0点】



江口洋人選手

【3.0点】



栗山来晟選手

最大4.5点



特徴

動きを最大限に生かすため
・座面が高い
・背もたれが短い

- 障がいの程度に応じて選手一人ずつに1.0～4.5点の持ち点が決められています。
- コート内の1チーム5名の選手の合計点が14点以内になるように編成されます。

車いすバスケットボールのここに注目！

車いす同士がぶつかり合う『迫力』と、巧みな『チェアワーク』や『スピード』に圧倒されるはず。それだけでなく、持ち点制度を存分に生かした緻密な攻防にも注目してみてください。ハイポインターとローポインターのそれぞれの技術がマッチするタイミングは“一瞬”。お互いをカバーしながらプレイする姿を見ると、車いすバスケットボールが持つスポーツの力を感じることができると思います。車いすバスケットボールを実際に見たり、体験してみたりして「障がいがあるのにすごい」ではなく、「競技としてめっちゃくちゃ面白いスポーツ！」と捉えていただけると嬉しいです。

一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会 岩崎指導員



SAGA パラスポ

2024年10月、SAGA2024全障スポ。佐賀県では、個人競技7競技138人、団体競技7競技12種目すべてに出場。初めて全国大会という大きな舞台にたった選手たちは、それぞれの目標に向かって、これまでの自分を超えたいと奮起する立派なアスリートの顔でした。そして「全障スポ楽しかった！また出たい」とキラキラと輝く最高の笑顔が今も目に焼きついています。

しかし、選手たちが目指す全国障害者スポーツ大会は、開催県以外では出場枠が限られ、団体競技は、ブロック予選会を勝ち上がらなければ出場できないという現状。目指すべき大会がないと、せっかくスポーツを始めた人も、立ち上がったチームも、モチベーションが維持できず活動が続けられなくなるのでは。これはもしかすると佐賀県以外の選手たちにとっても同じなのかも。ならば、佐賀県で、全国障害者スポーツ大会に次ぐ全障スポⅡ（セカンド）と位置づける全国大会を独自に開催しよう！そういう想いで立ち上げたのがこの「SAGAパラスポ」です。

SAGA2024で広まったパラスポーツの輪が、第1回、第2回と続くこの大会で、さらに未来へとつながっていくことを願っています。

／大会ロゴとメダルデザイン（メダル製作：就労継続支援事業所やきものの里（佐賀県有田町））



メダルの表面には、パラスポの「P」と「S」のフォルムを新しい目標の入り口やゴールとしてのゲート＝門のイメージに重ね、スポーツの躍動感を込めた大会ロゴをデザインしています。裏面には、視覚障がいのある方にも伝わるように、点字（順位、大会名）を施しています。佐賀らしさにこだわり磁器でつくったメダルです。

／佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」での大会運営

「『SAGAパラスポ』に出場してよかった。」と感じてもらえるよう、おもてなしの気持ちを込めた大会運営を心がけています。

- ・各競技団体、佐賀県パラスポーツ協会、佐賀県パラスポーツ指導者協議会、佐賀県聴覚障害者サポートセンターなど、たくさんの方々の笑顔で大会を支えます。
- ・サガンティア（ボランティア）や地元高校生たちが大会運営に参加。選手たちを全力サポートします。
- ・佐賀県産の食材をふんだんに使った大会オリジナルメニューのお弁当。
- ・プロの大会MCによるプロリーグさながらの“全国大会”を演出。
- ・表彰式後、競技運営スタッフや佐賀県選手たち全員で「ありがとう」の気持ちを込めたお見送り など…



さがすたいる
さがらしい、やさしさのカタチ

／SAGAパラスポの歴史

- 2024.10 SAGA2024全障スポ（第23回全国障害者スポーツ大会）開催
- 2025. 8～ 佐賀県独自の全国大会「第1回SAGAパラスポ2025」開催（6競技）
2026. 2 ボッチャ、車いすバスケットボール、フライングディスク
ゴールボール、バレーボール（聴覚障がいの部）、
バレーボール（知的障がいの部）
- 2026. 8～ 佐賀県独自の全国大会「第2回SAGAパラスポ2026」開催（7競技）
2027. 3 ゴールボール、車いすバスケットボール、フライングディスク
バレーボール（聴覚障がいの部）、バレーボール（知的障がいの部）、ボッチャ、ソフトボール

（歴史はつづく…）

SAGAパラスポ 過去大会の記録

【第1回SAGAパラスポ2025】

競技名:ボッチャ 会 場:吉野ヶ里町文化体育館 開催日:2025/8/23㊥・24㊥	競技名:車いすバスケットボール 会 場:唐津市文化体育館 開催日:2025/9/27㊥・28㊥
出場数:19ペア 優 勝:池田一輝・今村英樹ペア(福岡県) 準優勝:本山煌・山口翼ペア(長崎県) 第3位:林田光平・田島智広ペア(福岡県)	出場数:6チーム 優 勝:富山県・福井県(合同チーム) 準優勝:福岡県 第3位:大分県
競技名:フライングディスク 会 場:伊万里市国見台陸上競技場 開催日:2025/11/2㊥	競技名:ゴールボール 会 場:吉野ヶ里町文化体育館 開催日:2025/12/13㊥・14㊥
出場数:120名 <アキュラシー最高記録> ディスリート・セブン:7/10投 <u>下田 徹(佐賀県)</u> ディスリート・ファイブ:10/10投 <u>樋渡 匠海(佐賀県)</u> <u>糸山 たくみ(佐賀県)</u> <u>原 和彦 (佐賀県)</u> 山多 和明(山口県) <ディスタンス最高記録> レディース・シットイング:16.13m <u>江頭 礼奈(佐賀県)</u> メンズ・シットイング:31.78m 右田 和弘(福岡県) レディース・スタンディング:53.35m 後藤 愛実(岡山県) メンズ・スタンディング:記録54.44m <u>樋渡 匠海(佐賀県)</u>	出場数:3チーム 優 勝:GB福岡(福岡県) 準優勝: <u>SAGAN CO(佐賀県)</u> 第3位: <u>ストライカーズ(佐賀県)</u>
競技名:バレーボール(聴覚障がいの部) 会 場:小城のりスポーツセンター 開催日:2026/1/31㊥・2/1㊥	競技名:バレーボール(知的障がいの部) 会 場:SAGAプラザ 開催日:2026/2/21㊥・22㊥
出場数:男子6チーム・女子5チーム (男子) 優 勝:三重県・愛知県・滋賀県(合同チーム) 準優勝:兵庫県 第3位:宮崎県 (女子) 優 勝:鹿児島県 準優勝:愛媛県 第3位:福岡県	出場数:男子2チーム・女子3チーム (男子) 優 勝: <u>佐賀県</u> 準優勝:北九州市 第3位:－ (女子) 優 勝: <u>佐賀県</u> 準優勝:福岡県 第3位:山口県



SSP/SAGA スポーツピラミッド構想

アスリートの人生にコミットした佐賀だからこそできる唯一無二のプロジェクト

世界に挑戦する佐賀ゆかりのトップアスリートの育成を通じて
スポーツ文化（する、育てる、観る、支える、稼ぐ）の裾野を
拡大し、さらなるトップアスリートの育成につながる好循環を
確立することで、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域
づくりを進めるプロジェクトです。



さがすたいる
さがらしい、やさしさのカタチ

お年寄りや、子育て・妊娠中の方、性別や国籍の違い、障がいの有無など、
多様な人々が同じ街で暮らしています。

「さがすたいる」は多様な人々が混ざり合い、お互いの想いを知り、
ハード（設備）とハート（支え合い）でみんなが安心して出かけやすい佐賀を
みんなでつくるプロジェクトです。

お互いを知る、認め合う、寄り添う、準備する、見守る、声をかけあう、手伝う
といったしぜんの「やさしさ」が当たり前になることで、みんなが自分らしく
輝ける未来を目指します。

SAGA パラスポ 2026の熱狂が“radiko”でいつでもどこでも聴けます！

第2回 SAGA パラスポ 2026 FM 佐賀 × radiko



いつでも聴ける？



radikoなら過去1週間の番組を後から聴けます。聴き逃した番組やもう一度聴きたい番組を24時間好きな時に聴けます。

プレミアム会員登録で？



プレミアム会員登録（月額385円〈税込〉）をすると日本全国のラジオ局を聴けます。旅行先でいつもの番組を楽しんだり、地域限定の番組を全国どこにいても聴けます。

どうやって使うの？



radiko.jp にアクセスしてください。パソコン、スマホから利用できます。アプリもあります。



Android



iPhone



企業版 ふるさと納税

パラスポーツ応援プロジェクト

パラアスリートがもっと輝けるSAGAへ！
～すべての人に、スポーツのチカラを～

佐賀県

佐賀県独自の全国大会「SAGA パラスポ」を応援してください！



誰もが競技に集中できる環境を整えます！

観る人にもやさしい大会にします！

大会を支える“人”を育てます！

パラスポーツの魅力を全国へ届けます！

- ☐ 寄附下限額 10万円
- ☐ 企業にとってのメリット

- ① 県から感謝状・お礼状を進呈。
- ② 100万円以上の寄附では、SAGAパラスポのいずれかの競技を冠ゲームとして開催。
- ③ 佐賀県及び佐賀県のパラスポーツに関する情報を発信する専用サイト「SAGAパラスポ情報サイト」、SAGAパラスポ大会プログラムへの企業名掲載（希望者のみ）。



詳しい情報はこちら

皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

第2回 SAGAパラスポ 2026

「SAGAパラスポ」は、「SAGA2024全障スポ(第23回全国障害者スポーツ大会)」の開催により盛り上がったパラスポーツの輪をさらに広げ、パラアスリートたちのスポーツ活動の目標となり、モチベーションを高めていくために、2025年度から佐賀県が独自に開催する全国大会です。
会場では、楽しい企画が盛りたくさん。全国から集結するパラアスリートたちのパフォーマンスをぜひ生で観戦し、選手たちに応援の声を届けてください!

全7競技をFM佐賀と盛り上げよう!

詳しくはFM佐賀のHPをチェック!



全会場でFM佐賀の公開録音を開催。ラジオパーソナリティと一緒に選手を応援しよう!

TOPIC 1

8/30 日	10/4 日	11/22 日	11/29 日	12/6 日	2027 1/31 日	2027 3/14 日
ゴールボール	車いすバスケットボール	フライングディスク	バレーボール(聴覚)	バレーボール(知的)	ポッチャ	ソフトボール
徳丸英器	YDJ Y A	椎木樹人	園田有由美	コガ☆アキ	サトコミ☆	藤咲まりな
9/12 ± 放送 12:00-12:55	10/17 ± 放送 12:00-12:30	12/2 * 放送 15:00-15:55	12/12 ± 放送 12:00-12:30	1/16 ± 放送 12:00-12:30	2/13 ± 放送 12:00-12:30	3/24 * 放送 15:00-15:30

第2回 SAGAパラスポ 2026 × radiko — SAGAパラスポ2026の熱狂が“radiko”でいつでもどこでも聴けます! —

TOPIC 2

アイドルミニLIVE開催!

11/22(日)は「BudLaB(バドラブ)」がやってくる!
会場を一緒に盛り上げよう!

11/22
日

BudLaB



※選抜7名が出演予定

TOPIC 3

大会MCと試合を応援しよう!

タレントとして活躍中の三井雄司さん他、大会MCが会場を盛り上げます!



TOPIC 4

パラスポーツをやってみよう!



※各競技会場にパラスポーツ体験コーナーを設置します。

TOPIC 5

障がい福祉施設によるマルシェもやってくる!



SAGA TOCO

会場での応援で、SAGATOCOポイントもプレゼント!

※各会場に設置の二次元コードからポイントを取得できます。



会場に来られない方のために!

全試合、YouTubeで生配信!

熱戦の様子をリアルタイムで体感しよう! 決勝戦など一部の試合では、実況・解説付きで放送予定。昨年の大会の様子もアーカイブで視聴可能!



お問い合わせ先
佐賀県SSP推進局スポーツムーブメントチーム パラスポーツ担当
TEL.0952-25-7334 Mail.sports-movement@pref.saga.lg.jp

公式サイト



YouTube



佐賀県

SAGA SSP
always on your side

